

令和8年度 仙台 BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業  
自治体提供課題詳細

タイトル	資源循環の高度化に向けた缶・びん・ペットボトル等の AI 選別技術
提供自治体名	宮城県仙台市
掲載期限	令和 8 年 8 月 21 日まで

1. 解決したい課題の背景

- ・ 仙台市では、さらなるリサイクルの推進と持続可能な循環型社会の形成を目指している。
- ・ 缶・びん・ペットボトルなどの資源物は、リサイクル原料として再資源化するために選別施設にて主に手作業により分別しており、人口減少社会における労働力の確保が課題となっている

2. 実現したいこと

- ・ 缶・びん・ペットボトルの選別作業を AI や最新のセンサー技術等を活用し、自動選別できる仕組みの導入可能性を検討したい。

3. 想定している技術（こだわらない場合はその旨を記載）

- ・ 缶・びん・ペットボトルについて、種類ごとに高度な選別を行うシステムを構築したい。
- ・ 具体的には、容器内部の中身の有無や、びんの色などを判別し、適切に選別できるようにすることを目指す。
- ・ なお、アルミ缶とスチール缶の選別には、磁力選別を導入済みである。

4. 希望する実証時期・実証場所（現時点の想定）

- ・ 令和8年10月～令和9年1月（年末年始を除く）。

5. その他制約事項・補足事項（関連ホームページ等）

- ・ 松森資源化センター パンフレット

<https://www.city.sendai.jp/shigenkasuishin/kurashi/shisetsu/kokyo/shiyakush>

<o/kankyo-recycle/documents/r604matsumorishigenka.pdf>